



2023年2月9日

各位

会社名 大正製薬ホールディングス株式会社
本店 東京都豊島区高田三丁目 24 番 1 号
代表者名 代表取締役社長 上原 明
(コード番号 4581 東証スタンダード)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 田中 慎一
(電話 03 - 3985 - 2020)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月13日付で公表しました通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	280,500	16,000	20,000	12,000	146.26
今回修正予想 (B)	303,000	23,500	29,500	19,000	231.76
増減額 (B-A)	+22,500	+7,500	+9,500	+7,000	—
増減率 (%)	+8.0	+46.9	+47.5	+58.3	—
(参考) 前期連結実績 (2022年3月期)	268,203	10,743	18,412	13,122	161.12

2. 修正の理由

売上高予想を従来予想から225億円引き上げ、3,030億円といたします。

セルフメディケーション事業では、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、国内につきましては、抗原検査キット及びパブロンの特需が発生したため従来予想から15億円、海外につきましては、解熱鎮痛剤需要の増加などにより従来予想より208億円、それぞれ引き上げます。

医薬事業につきましては、ロイヤルティの実績等を織り込み、3億円予想を引き上げます。

利益面におきましては、営業利益の予想を235億円(従来予想比75億円増)、経常利益の予想を295億円(従来予想比95億円増)、親会社株主に帰属する当期純利益の予想を190億円(従来予想比70億円増)に修正いたします。売上高予想引き上げによる売上総利益の増加、販売費及び一般管理費、営業外損益等の第3四半期までの実績を踏まえて見直しております。

(注) 上記の業績予想は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上